

「バリ奥斯 970」、「バリ奥斯 370」、「バリ奥斯 170」の付属品
「ティーマックス S970」の付属品

バリ奥斯用チップ（初期う蝕除去用Vチップ）

V-G70 / V-G71 / V-G72 / V-G75 / V-G76

取扱説明書

認証番号 223ALBZX00032000号(バリ奥斯 970)
認証番号 223ALBZX00037000号(バリ奥斯 370)
認証番号 223ALBZX00036000号(バリ奥斯 170)
認証番号 223ALBZX00028000号(ティーマックス S970)

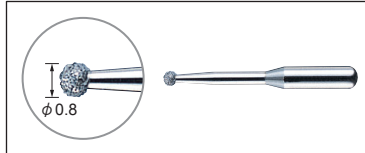
OM-Z0090 004

このたびは、バリ奥斯シリーズ用、またはTi-Max S950/S970エアースケーラシリーズ用Vチップをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書および添付文書をよくお読みいただき、いつでも見られる場所に保管してください。

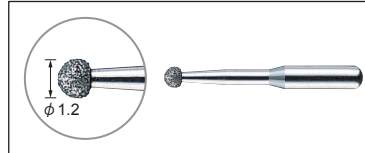
△ 注意

- ・本チップは（株）ナカニシ製 超音波システム『バリ奥斯シリーズ』、または『Ti-Max S950/S970エアースケーラシリーズ』専用チップです。それ以外のユニット、エアースケーラーでご使用にならないでください。
- ・有資格者による、『用途』に記載していることのみ使用してください。それ以外の目的でご使用にならないでください。
- ・出力の設定は、『使用方法（2）出力の設定』に必ず従って設定してください。
- ・必ず十分な注水下でご使用ください。
- ・ご使用になる前に、パワーが適切な設定になっているかを必ずご確認のうえ、ご使用ください。
- ・ご使用になる前に、チップが確実に固定されているかをご確認のうえご使用ください。
- ・チップは消耗品です。『メンテナンス チップの交換時期』に従って、早めに新しいチップと交換してください。また、チップを過度に使用された場合も破折するおそれがありますので、早めに新しいチップと交換してください。
- ・チップは研いだし、曲げて角度を変えたりしないでください。使用中、チップが破折したり、振動しない場合があります。
- ・傷、曲がり、腐食などが生じたチップは使用しないでください。使用中、チップが破折したり、振動しない場合があります。
- ・『バリ奥斯シリーズ』で使用するとき、心臓ペースメーカーを使用している患者には、ご使用にならないでください。
- ・使用状況によっては、チップが破折するおそれがありますので、ラバーダムシートを防湿下にて使用してください。
- ・初めてご使用になるとき、及び各患者ごとに使用したチップを必ず滅菌してください。
- ・このチップは、株式会社ナカニシ製の歯科用多目的超音波治療器、歯科用エアースケーラ専用です。他の製品では使用しないでください。バリ奥斯 750、バリ奥斯ビルトインモジュール、バリ奥斯ビルトインモジュール LUX、バリ奥斯 350、バリ奥斯 350 LUX、バリ奥斯 550、バリ奥斯 560、ティーマックスS900でご使用になる場合は販売店までお問い合わせください。

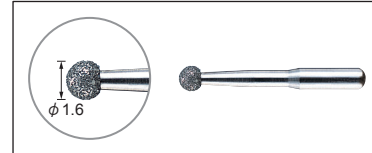
●製品名および製品番号



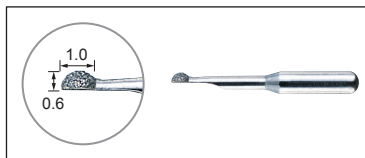
V-G70（3本入）：Y900118
・ダイヤモンドコーティング



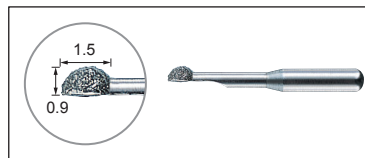
V-G71（3本入）：Y900119
・ダイヤモンドコーティング



V-G72（3本入）：Y900120
・ダイヤモンドコーティング



V-G75（3本入）：Y900121
・ダイヤモンドコーティング



V-G76（3本入）：Y900122
・ダイヤモンドコーティング

アソートセット：Y900158
・V-G70、V-G71、V-G72、
V-G75、V-G76：5本入（各1本）

●用途

初期う蝕の除去

●特長

- ・先端部にダイヤモンドが付着されているので、効率よく研削が行えます。
- ・ボール状のチップは3タイプ（V-G70、V-G71、V-G72）、半球状のチップは2タイプ（V-G75、V-G76）をご用意しております。
- ・先端部のダイヤモンドが消失したりチップが破折した場合、先端チップのみ交換できるので経済的です。

●使用方法

（1）取り付け

チップを取り付けるときは、つぎのものが必要になります。

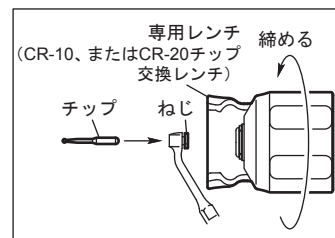
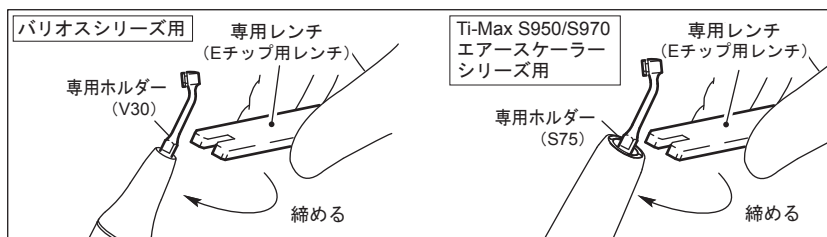
バリ奥斯シリーズ用の場合

- ・専用ホルダー（V30）
- ・専用レンチ（Eチップ用レンチおよびCR-10チップ交換レンチ）

Ti-Max S950/S970エアースケーラシリーズ用の場合

- ・専用ホルダー（S75）
- ・専用レンチ（Eチップ用レンチおよびCR-20チップ交換レンチ）

- ① 専用ホルダー（V30、またはS75）をハンドピースに、手で軽く締まるまでねじ込みます。それから専用レンチ（Eチップ用レンチ）を用いてしっかりと締め付けます。（図1）
- ② チップを専用ホルダー（V30、またはS75）の先端部の奥にあたるまで差し込み、ねじを専用レンチ（CR-10、またはCR-20チップ交換レンチ）を用いて「カチッ、カチッ」と空回りするまで締め付けます。（図2）
- ③ 装着したチップを引っ張って、チップが専用ホルダー（V30、またはS75）から抜けないうかが確認します。締まりが不十分だと、適切な振動が得られない場合があります、脱落のおそれがあります。



(2) 出力の設定

バリオスシリーズ用の場合

- ・チップケースに記載されている使用最大パワー以下でご使用ください。
- ・患者の状態を診ながら症例に応じて、必ず低いパワーからご使用ください。

⚠ 注意

使用最大パワーを超えて設定しますと、チップが破折したり、歯面を傷付けるなどのおそれがあります。

※ 詳しくは、「バリオスシリーズ」取扱説明書をご覧ください。

製品名	使用最大パワー	
	Varios2 Varios 970 570/370	Varios Varios 750 550/560/350
V-G70	Ⓒ 6	Ⓒ 3
V-G71		
V-G72		Ⓒ 1
V-G75		Ⓒ 3
V-G76		

※お手持ちのハンドピースのロゴを確認してください。

Ti-Max S950/S970エアースケーラシリーズ用の場合

- ・取扱説明書で推奨している適正なエア圧に設定してご使用ください。
- ・エア圧調整リングを右表を参考に設定してご使用ください。
- ※ ただし、患者の状態を診ながら症例に応じて、低いレベルからご使用ください。

⚠ 注意

適正エア圧を超えて設定しますと、チップの使用最大パワーと超えてしまい、チップが破折したり、歯面を傷つけるなどのおそれがあります。

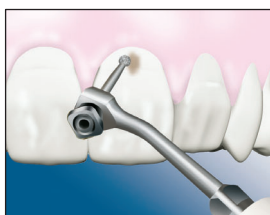
※ 詳しくは、「Ti-Max S950/S970エアースケーラシリーズ」取扱説明書をご覧ください。

製品名	エア圧調整リング
V-G70	1 ~ 3
V-G71	
V-G72	
V-G75	
V-G76	

(3) 使用方法

本チップには、ダイヤモンドがコーティングされています。感染歯質の研削除去のほか、歯質、特に健康歯質とエナメル歯質の除去などに使用します。

ボール状のチップを使用した例



<5級窩洞の形成>

先端部の形状は、う窩の大きさにあわせて3サイズから選択できます。超音波振動による研削なので、歯肉を損傷することなく、安全に感染歯質の研削除去と窩洞形成が行えます。

半球状のチップを使用した例



<コンタクト下の症例>

コンタクト部の初期う蝕など、タービンなどの回転切削による切削では、健全な臨在歯も切削してしまうケースがあります。Vチップの先端部は半球状になっており、片側の面にはダイヤモンドが付着していないので、う蝕部位側のみの研削が可能です。う蝕が進行して、う窩が深い場合には、ボール状のチップが有効です。

●メンテナンス

<チップの交換時期> チップの表面のダイヤモンド粒子が消失して金属表面があらわれたら交換してください。

<滅菌>

- ・初めてご使用になるとき、及び各患者ごとに使用したチップを必ず滅菌してください。
- ・135℃までの温度でオートクレーブ滅菌を行います。例) 121℃で20分間、または132℃で15分間。
- ・乾燥工程で135℃以上に上昇してしまうような場合は、乾燥工程を必ず省いてください。チップの早期劣化につながります。

参考文献

- 明石俊和：「バリオスシリーズについて」、日本歯科評論、2003.3
 明石俊和：「超音波スケーラーの多目的使用法」、日本歯科評論、2003.10
 明石俊和：「逆転の発想のMI窩洞形成法」、日本歯科評論、2004.11

株式会社 **ナカニシ** www.nsk-nakanishi.co.jp

本社・工場 〒322-8666
 栃木県鹿沼市下日向700
 TEL: 0289 (64) 3380 FAX: 0289 (62) 5636

東京事務所 〒110-0015
 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 9F
 TEL: 03 (5828) 4180 FAX: 03 (5828) 0064

お客様相談窓口

☎ 0120-7242-56 (9:00~17:00/土日・祝祭日を除く)
 e-mail: cs@nsk-nakanishi.co.jp

大阪事務所 〒532-0003
 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル6F
 TEL: 06 (6350) 7217 FAX: 06 (6350) 7218